



赤れんがN0:132号

ブラウンハイム自治会

2016年3月13日発行

発行責任者:塚本信吾

冬季交流会

親睦を深めることができました



1月10日(日)、ブラウンの新年恒例行事、冬季交流会に大勢の方々がお集まりくださいました。今年は、なるべくたくさんの方々にご参加いただけるよう、開始時間を20分、繰り下げてみました。

さて、今年の豚汁は前夜から仕込んだ昆布と鰹節のお出汁に、仕上げは2種類の合わせ味噌。「おいしいね。」「あったまるね。」皆様の笑顔に、準備にあたった階段委員もひと安心。



10時からは、お笑いマジックショー。ボランティアでこういう活動をされている蓬田さん。ウォーミングアップの時点から子ども達に囲まれて、大奮闘。楽しんでいただけましたか。

いよいよ抽選会の始まり。会場は、笑顔と歓声に包まれました。今年は、皆様ご自身にくじを引いていただきました。いかがだったでしょうか？



今回も会場設営や運営に、多くの方々にご協力くださいました。お天気にも恵まれ、交流が深まった一日となりました。会にお集まりくださった皆様、ご協力くださった皆様、本当に有り難うございました。

大規模修繕工事を終えて



ブラウンハイム大規模修繕工事実行委員会
委員長 永久保 勉

昨年5月に着工した大規模修繕工事も正月を迎える前に何とか完了することができました。これもひとえに、居住者の方々のご理解とご協力につきると感謝しております。

ブラウンハイムの大規模修繕工事も3度目を迎え、計画から準備委員会を発足させ、議論を重ねました。そして、修繕工事の主要を次の6項目に絞りました。

- (1) 経年変化に伴う外壁塗装・鉄部塗装・タイル・シーリング・防水の修繕処理
- (2) 物置扉の修繕処理
- (3) ベランダサッシのレール・戸車・網戸・クレセント等のオプション工事を含む修繕
(ブラウンハイムのサッシは、不二サッシとYKKの2社で施工されていました。)
- (4) 網戸を室内から取り外しができるように、外部手摺を外に出す修繕
- (5) 玄関前の水たまりの修繕処理
- (6) 階段ノンスリップの修繕処理

今回の修繕工事は100%の完成度とは考えておりませんが、無事に工事が完了したことは満足しております。



大規模修繕工事は新築と違い、居住しながらの工事になり、居住者の方々との調整が難しいことを痛切に感じました。

塗装色、材料選定は、大規模修繕委員会・理事会にて議論を重ねて決定をいたし進められたことを、関係者に感謝申し上げます。

次回の工事は、今回以上の工期が想定されます。夏時期の工事は避けるよう、反省を含めご提案をしたいと思います。

クリスマス・リース作りで 楽しいひとときを過ごしました



12月9日(水)、集会所に9名が集合。クリスマスソングのBGMが流れる中、文化部で準備した材料をもとに、作業開始。

文化部部長、阿部さんのお手本作品を参考に、各自指先に神経を集中しつつも、楽しい会話も飛び交いながら軽快に進む作業。あっと言う間に、時間は経過。

素敵なクリスマス・リースが出来上がりました。同じ材料からとは思えない独創的な作品が生み出されました。

作業後のティータイムには会話もはずみ、普段なかなかお会い出来ない方々とも交流を深める事が出来ました。

お集まりいただいた皆様と共に、楽しい時間を過ごさせていただき、有り難うございました。(文化部)

園芸部花壇のクリスマスローズ。開花は2月末でした。



しっかり学習しました。

自転車運転マナー・アニメのビデオ鑑賞会



12月23日(祝日)、10名の参加者がありました。最初は見せて良いのか不安がありましたが、事故の場面など、真剣に画面を見入る姿に安堵しました。

人身事故を起こすと、過失の割合によっては、高額な賠償金が請求されるだけではありません。一生、被害者への償い、苦しみを背負うのです。

金沢警察署管内での自転車に関係する人身事故は、昨年一年間で138件です。一度、自転車運転のルールやマナーについて、ご家族で話し合ってみませんか。

アニメビデオになると、お菓子を食ったり、ジュースを飲んだり、大きな声で笑ったりする子ども達。そんな様子に、逆に元気をもらおうと同時に、鑑賞会を開いて良かったと思った一日でした。

皆様、ご苦労様でした。(青少年・体育部)

防火・防犯部
から

挨拶の行きかう街に空き巣なし

今期は、今のところ火事や大きな地震もなく、ほっとしていますが、金沢区で一番多い犯罪である自転車盗難はありました。

そこで、年末の管理組合との合同パトロールでも、右のかけ声をいくつか取り入れました。

皆さんには、今後もこの5つの注意点を心がけていただきたく、お願い致します。

平成27年9月の警察資料によると、金沢区の犯罪総数は811件。うち自転車盗難279件。並木は20件、金沢文庫前は88件とのことです。

- ①戸締まり用心・火の用心。
- ②おれおれ詐欺に気をつけよう。
- ③ひったくりに注意しよう。
- ④自転車の鍵かけを忘れずにしよう。
- ⑤挨拶、声をかけあおう。



ウォーキング
のすすめ

手軽に始められ、健康寿命を伸ばす効果が大きいウォーキング。未来の自分に感謝される身体づくりのために、今からでも始めましょう。

一日一定時間歩くことで、筋肉が増え持久力がつき、疲れにくい身体になります。適度な刺激は関節をしなやかにし、骨粗鬆症予防に。また、五感を働かせることで脳の働きがアップして、認知症の予防も。さらには、心肺機能も向上し、健康づくりに適しています。



効果的な歩きは、少し息が切れても、会話出来る程度の速歩。万歩計を持つと意識も高まり、効果が大きいとのことです。(保健活動推進委員 間宮)

←園芸部花壇のラッパズイセン・・・歩きながら、こうしたお花も楽しめます。

ブラウンクラブだより



サークル活動

今年度より「ウクレレを楽しむ会」と「詩吟教室」がブラウンクラブのサークルになりました。

ウクレレを楽しむ会

月2回2時間。10人のメンバーで「ふるさと」「赤とんぼ」等なじみの曲に、人気の「あさが来た」の主題歌や「ハワイアン」を楽しく練習しています。発表はクラブ例会です。

詩吟教室

月1回1時間半。4人でお腹の底から声を出して、朗々と吟じています。

発声は身体にとっても良いので、ご一緒にいかがですか。



園芸部



“ハマロードをお花いっぱい”を目標に2年。少しずつ宿根草・多年草を増やしています。秋の白花彼岸花、春のさくらそうがニューフェイス。これからチューリップを楽しんでいただけます。

お花募金をよろしくお願いたします。
募金7月～3月7日 3,250円でした。ご協力ありがとうございました。

和気あいの忘年会

今年度は、12月13日に開催。3年目と回を重ねて、参加者が40名に増え、集会所は満杯。賑やかに和気藹々と盛り上がりました。

お寿司、おでん、オードブルのいろいろ。お汁粉等、辛いのが甘いを取り混ぜて、お腹十分になった頃、4月にスタートした「ウクレレを楽しむ会」の初演奏が披露されました。10人がなつかしいメロディーを次々にかなで、皆、心地よく聞き入りました。2時間の楽しい交歓会となりました。



富士山と真っ赤な苺



晴れ渡る青い空！待ちに待ったバス旅行。今年は27名なので中型バスと聞いていたが、思いのほか大きくて立派なバスに驚く。足元もゆったりしている。

さあ、出発進行！！快適な乗り心地に、自然と会話も弾む。「うっわあ〜。」東名を走ると富士山が真っ白い頭を覗かせた。走るにつれて、段々に大きくクッキリ見えてきた。

最初の立ち寄り地、富士高砂酒造では、霊峰富士の伏流水仕込みの美酒を作り出す工程の説明を受けると、お待ちかねの試飲タイム。ヨーグルト酒・梅酒・清酒など、どれもスルスル飲めてしまい、アブナイ！アブナイ！！

次の富士山本宮浅間大社は、全国に約1300社ある浅間神社の総本社。世界文化遺産に登録されている。ここからの「鳥居と富士山」の構図が素晴らしく、何度もシャッターを切ってしまう。

それから、世界遺産の葦崎反射炉。ペリー来航を受け、鉄製の大型砲製造のために幕府直営の反射炉として築造された。「何てことないよ。」と聞いてはいたけれど、時代背景を思うとよくぞ造ったものだと、見上げて感動してしまった。

午前中に頑張りすぎて遅くなった昼食タイム。「ここで昼食を摂るか、次の苺にかけるか?!」の思案もどこへやら。とろろご飯会席を美味しく完食。

さあ、苺狩りへ！「ヘタが反り返り、ツブツブを押し上げるようにプリッとした真っ赤なのが食べ頃よ。」の声に、ハウスの奥へ奥へ。

あちらの葉の陰にも、こちらの足元にも真っ赤でプリプリな苺が輝きを放っている

片手で軽く握るくらいの大きさで、三角に尖った方からガブリガブリと二口か三口。ジューシーでまさに食べ頃の「章姫(あきひめ)」にみんな自然と無口になっていく。

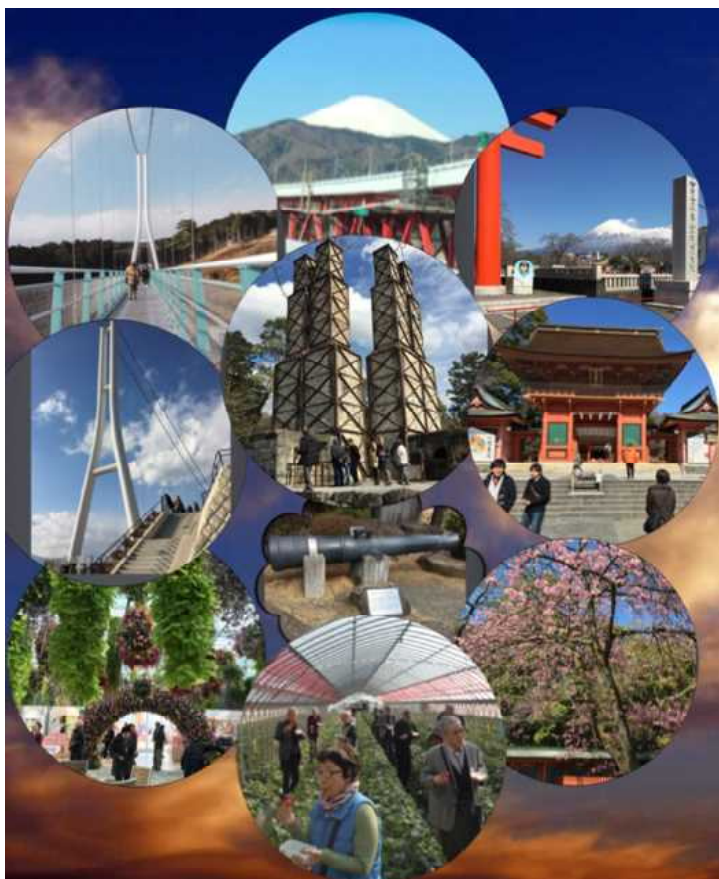
「13個でお腹いっぱい。」「私は20個。」「30個はいけた。」幸せいっぱい♥お腹もいっぱい、身動きできない(笑)

最後に、12月開通の「三島スカイウォーク」へ。しっかりした造りの吊り橋で、車椅子の人も大丈夫。時間は午後4時近く。

富士山には雲がかかって裾野ばかり。でも、遠くキラキラ光る「駿河湾」や渦巻いて流れるような雲と太陽の幻想的な光景には、心を奪われた。

沼津の海産物店で土産を買って、バスに乗り込むと、心地よい疲れと揺れに自然と瞼が閉じて、、、わがブラウンへ無事到着。

「楽しかったね！」「少しずつ積み立てしてもいいね。」の笑顔の声も。(山田京子)



この一年

第38期活動を終えて



この一年、大変幸いだったのは、大きな災害がなかったこと。まさに平穩無事でした。

”天災は忘れた頃にやってくる”と言われています。忘れない為には日頃の防災意識と、イザという時の近所との付き合いが肝心です。住民の親睦を深め、非常時に備える。これが自治会の大切な役割の一つであると考えます。

この一年、会員の皆様のご協力、また、行事には多岐にわたり、お手伝いいただいた有志の方々に心からお申し上げます。ありがとうございました。

第38期ブラウンハイム自治会長 塚本 信吾

ブラウン ”縁の下の力持ち” (3)

ブラウンハイム管理人 渡辺様



いつ行っても、きちんと整理整頓されている集会所。どこに何があるのか、すぐにわかるよう、使い勝手よく整理されています。古紙再利用のメモ用紙。鉛筆もきれいに削られており、細やかな心配りが感じられます。

管理人さんの業務は多岐にわたり、大変な中、ほぼ毎日、午前、午後の一日2回、ゴミ拾いをしながら敷地内を巡回されています。

そうした誠実なお仕事ぶりに、ブラウンの管理人さんが渡辺さんで良かったと実感させられます。

毎日のお仕事、ありがとうございます。これからも、よろしくお願いたします。



ご誕生おめでとうございます

健やかなご成長をお祈りいたします

鈴木 ^れ ^{おと} 怜音 さん 9月25日
(20-1-402)



園芸部の花壇では、チューリップの芽が日に日に伸びています。開花も間近かです。

訃 報

心よりお悔やみ申し上げます

後藤	清己	様	(20-2-302)
保坂	健二	様	(20-2-503)
村上	睦	様	(20-5-401)
三瀬	光一	様	(21-1-102)
今村	みつ江	様	(21-1-504)



この1年間、多くの方々に支えられて、自治会活動をなんとか終えることができました。階段委員一同、皆様のご協力に感謝いたします。有り難うございました。